

令和3年度矢向地区センター事業計画書

1 NPO 法人鶴見区民地域活動協会の事業方針

鶴見区民地域活動協会は、鶴見区自治連合会が設立したNPO 法人です。「地域の方々による地域活動の支援」「地域の特性に合った事業」「地域と連携した事業」等の地域に密着した活動を推進しています。これまでの事業をさらに発展させ、地域と一体となった活動を進めます。

令和2年度は、前年度末から新型コロナウイルス感染拡大に見舞われ、休館、利用制限付きの開館、自主事業の中止と予期せぬ事態となりました。また、令和3年1月には、再度、緊急事態宣言が発令され、開館時間の短縮を余儀なくされました。

こうした事態に対処するため、利用者の協力を得て、感染防止策を実施しています。

また、これに伴い、利用者数、利用料金収入、自主事業実施回数は、大幅な減となっています。

令和3年度は、先行きが不透明な状況ではありますが、ウィズコロナを基本に、利用者・職員の健康と安全を守ることを第一とした管理運営を行います。

(1) コロナ禍への対応

- ・コロナ禍が収まるまで、感染拡大防止を第一とした管理運営を行います。
- ・入館時の検温・アルコール消毒の実施、受付への飛沫防止カーテン設置
- ・利用者及び職員への感染防止の注意喚起
- ・マスク及びフェイスシールドの着用、社会的距離の確保、消毒、換気の実施
- ・会議室、体育室等の利用人数制限
- ・自主事業の人数制限、リスクの高い事業の自粛

(2) 地域密着型の施設運営

- ・地域からの職員採用や運営協議会委員の選任により、地域密着型の施設運営を行います。
- ・地域で活動している人材や特技を持つ協会職員を活用した事業展開を推進するため、人材バンクを構築していきます。また、地域活動への職員自らの参加を推奨し、地域との一体感を高めます。

(3) 地域のネットワーク力を活かした事業展開と交流促進

- ・自治会・町内会、区老人クラブ、婦人部会など地域を支える団体との連携を強化し、魅力ある事業展開を行います。
- ・地域ケアプラザ、障害者施設などの近隣施設や小・中学校とも協力することで、幅広い要望に応えることができる運営を行います。

(4) 地域との協働事業を推進

- ・地区センターが位置するエリアの連合自治会長を担当理事として配置し、自治会・町内会との連携を強化します。
- ・地域から「地域アドバイザー」を選出していただき、お互いに顔が見える関係を深め、地域と連携した協働事業を推進します。

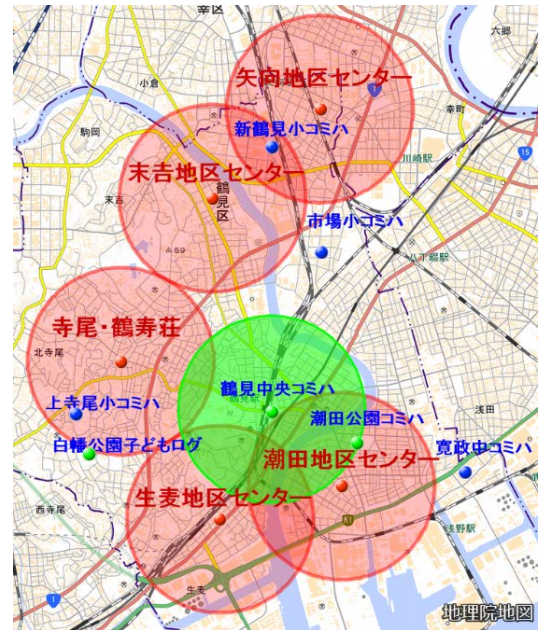
- 各地区センターは、自治会・町内会、近隣のコミュニティハウスやこどもログハウスと連携し、近隣施設、関係団体との連絡・調整を図り、地域活動の活性化を支援します。

(5) エリア別運営管理を目指した組織づくり

- 5つの地区センター（矢向、末吉、寺尾・鶴寿荘、生麦、潮田）を核とし、近隣のコミュニティハウス、こどもログハウスと連携した事業を展開します。
- エリア内やエリア間の交流を活発化させることで情報の共有化、連携した自主事業の開催等、質の高い施設運営を行います。

(6) 魅力ある自主事業の推進

- 幼児から高齢者までが参加できる自主事業を実施するために、各施設で実施している事業を総括管理し、事業の種類や経費など施設間で一定水準を維持できる体制を確保します。
- 自治会・町内会や地域の活動団体と協力・連携して、地域に身近な魅力ある自主事業を展開します。
- 人気の高い事業は、複数の施設で実施できるように情報共有化を進めます。



地区センター圏域図（1km）

(7) 新刊書・絵本の積極的購入による魅力ある図書貸出し事業の推進

- 「地域の貸本屋」をモットーに評判の新刊書を多数取りそろえると共に、子育て世代に魅力を感じてもらえる絵本を充実します。

(8) 利用者や地域の声の聴取と施設運営への反映

- 運営協議会、利用者会議、ご意見箱、施設や街頭でのアンケート等の多様な広聴手段に加え、日常の利用者とのやり取り、自治会・町内会や地域団体との情報交換から得た情報にきめ細かく対応し、利用者目線に立った間の運営を進めます。

2 矢向地区センター管理運営の基本方針

矢向地区センターは、主に矢向地区の住民が自主的に活動し、相互交流を深める場として利用する施設です。

周辺地域は、JRや国道で分断され、川崎市に隣接した新住民の流入の多い地域です。矢向地区センターは、コミュニティの醸成、地域連帯の意識形成を図る活動拠点として重要な施設です。

令和3年度においては、地域活動、多文化共生、福祉保健活動、まちづくりの拠点として地域の方に愛され親しまれる施設として、地域交流と地域のまちづくりを推進していきます。

3 運営体制

(1) 人員体制

館長、副館長、主任3名、スタッフは交代制で14名、計19名で施設運営を行います。
主任以上の職員1名以上とスタッフ2名が常時勤務する体制をとります。

(2) 個人情報保護及び研修体制

「個人情報の保護に関する法律」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守するよう職員研修を実施します。

個人情報の収集は必要最小限とし、適切な管理、目的外利用の禁止など指導を徹底していきます。
また、職員のスキルアップのために、本協会主催の研修や施設間連携事業の研修を始め必要な研修に積極的に参加していきます。

(3) 緊急時の体制と対応計画

- ア 鶴見区と締結した災害時の施設利用についての協定に基づき対応します。
- イ 緊急時には緊急時連絡網に基づき近隣在住職員がすみやかに集合できる体制を確立しています。
- ウ 緊急時には矢向地域ケアプラザと連携して、適切な対応を取ります。
- エ 矢向地域ケアプラザと合同で防災訓練、AED使用訓練を実施します。
- オ 自動販売機は防災ベンダー対応機を設置するとともに、飲料水を防災備蓄します。
- カ 地元防災拠点の運営委員（地元町会長、学校長）が本施設の運営協議会委員であるので、非常時に円滑なコミュニケーションを取ることができます。
- キ 危機管理マニュアルに即し職員指導を行っていきます。
- ク 不審者対策として防犯システムの設置、町内会の防犯パトロール、小・中学校との情報交換・連絡を密にすることで対応していきます。

4 施設の運営計画

新型コロナウイルスの動向は、先行きが不透明です。

高齢者を中心に活動を控える方が多く、利用者が戻ってくるかは、予断を許しません。

そこで、本年度は、利用者数、利用料金収入、稼働率、事業実施数などの量的な拡大は目指さず、感染状況を勘案しつつ、質的な充実を目指します。

(1) 運営内容

地域自治会・協力団体・地域住民が自主的に活動し、相互の交流を深める場としての施設利用の促進に努めます。また、様々な団体と連携して地域のまちづくりを推進します。

ア 矢向地区の自治活動の利用促進

- ・自治会・町内会や子育てサークル等、地域との調整を円滑にして、利用促進を図ります。
- ・あいねっと（鶴見区福祉保健計画）の推進を支援していきます。

イ 矢向地域ケアプラザとの連携

- ・秋まつり、防災訓練など、矢向地域ケアプラザと連携して実施します。

(2) 利用促進策

利用者数は、令和元年度（3月分補正後）の50%、61,000人を目安とします。

ただし、体育室の天井工事が実施されえた場合は、約半年間体育室の利用ができなくなり、秋まつりの開催も危ぶまれるため、33,000人程度まで落ち込む可能性があります。

ア 施設利用促進策

- ・新規自主事業を実施することにより、新規の利用者を開拓します。
- ・SNSの活用など広報を充実させることにより、新規利用者を開拓します。

イ 図書利用促進策

- ・全国レベルで人気のある図書や児童書を購入します。（一般書200冊、児童書50冊）
- ・新刊図書コーナー、リクエストコーナー、企画コーナーを設置するなど、図書コーナーの新規利用に繋がるPRをします。

(3) 利用者ニーズの把握と取組み

ア 利用者ニーズの把握

- ・利用者との交流、質問・提案などを通じて利用者ニーズを把握します。
- ・利用団体、個人に定期的なアンケート調査を実施します。
- ・利用者会議を開催し意見や要望を把握していきます。
- ・運営協議会でご意見、ご助言をいただき、施設運営に反映させていきます。
- ・地域から選出された「地域アドバイザー」にご意見を伺います

イ 利用者サービスの向上

- ・令和元年4月利用分から、インターネット予約を開始しました。利用者の利便性の向上に寄与しています。引き続き、広報・普及に努めます。
- ・土曜日、日曜日に開催する事業を増やして、現役世代でも参加しやすくします。

(4) 横浜市重要施策に対する取組み

ア 図書活動推進事業

新刊書、児童書を積極的に購入し魅力ある図書事業を推進していきます。

イ シニアが活躍するまち（健康づくり・介護予防）

健康体操、フレイル予防教室などを実施します。

矢向地域ケアプラザ、福祉保健センター、関係団体と連携して、健康づくりに取り組みます。

ウ 子育て支援の場や機会の充実

子育て中の親子が、気軽に利用できる居場所づくりを進めます。

子育て相談（こども家庭支援課事業）、読み聞かせ、リズム遊びなどを実施します。

エ 子ども・青少年の健全育成に向けた地域連携の推進

子どもが楽しく遊べる場の提供や子供向け事業の充実を進めます。

地域活動団体と協力して小学生向けの事業を年3回程度開催します。

オ 参加と協働による地域自治の支援

地域活動の拠点として地域ケアプラザ、コミュニティハウスと連携し、地域の課題・情報の共有化を図ることで地域活動団体を支援していきます。

区福祉保健センター、区社会福祉協議会、矢向地域ケアプラザと連携して、あいねっと地区別計

画推進の支援をしていきます。

カ 文化芸術活動の支援

サークルの発表会の秋祭り、地域の演奏家等による演奏会などを実施します。

キ 3密を避ける屋外開催事業の実施

屋外で地域・歴史散策や芸術活動を行う事業を実施します。

ク 他館連携事業

当協会で管理を任されている地区センターやコミハが多数存在する強みを生かし、各館連携事業を開催します。

5 自主事業計画

(1) 自主事業の充実に向けた対策

- ・まちづくり、高齢者の健康づくり、多文化共生など、社会貢献事業を実施します。
- ・時代や利用者のニーズの変化に対応した新規事業を実施します。
- ・鶴見区の魅力発見に繋がる事業を実施していきます。
- ・地域の様々な団体との共催による事業を展開していきます。
- ・新型コロナ禍の中でも安心してできる事業を模索し、ノウハウを協会内で蓄積・共有します。

(2) 自主事業の基本的な分類

ア 子育て支援・高齢者交流事業

保育園、子育て支援団体、矢向地域ケアプラザ、区福祉保健センター等と連携して、事業を実施します。

イ 矢向エリア協働事業

新鶴見小学校コミュニティハウス、市場小学校コミュニティハウスとの情報交換を密にして、連携します。

ウ 外部依頼事業

外部講師は、極力、地域の人材を登用します。新規講師を発掘するとともに、保育園、学校、関係団体などと連携して、幅広いニーズに対応できる講座を企画します。

エ 他団体共催事業

自治会・町内会、その他の地域活動団体と共同で地域住民が交流できる事業を実施します。

6 施設の維持管理計画

令和3年度は、平成8年10月（1996年）の開館から25年目を迎えます。このため、経年劣化による建築・設備の不具合が目立つようになりました。

不具合を発見した場合には、軽重に応じて、法人事務局、鶴見区地域振興課、横浜市建築局と連携を密にして、適切に対処します。

安全・快適な環境維持及び長寿命化の観点から施設の維持管理に努めます。

ア 建築物保守・設備機器・環境衛生管理

- ・専門業者に委託し法令に基づく定期点検、年次点検を実施します。

- ・職員が日常点検を実施して、早期発見・早期対応に努めます。

イ 清掃業務

- ・専門業者に委託し、日常清掃、定期清掃を実施します。また、職員が随時に清掃を行います。

ウ 保安警備

- ・防犯カメラによる監視や警備会社に夜間、休日の警備を委託します。

エ 廃棄物処理

- ・利用者にごみの持ち帰りをお願いすることで、施設から発生する廃棄物を減らしていきます。
- ・横浜市ごみゼロルート回収にて廃棄物を処理します。

オ 修繕

- ・修繕費を平準化するために、修繕計画を作成して修繕を実施します。
- ・突発的に発生する修繕は、地域業者に依頼することで迅速に対応します。

カ 外構管理

- ・専門業者に委託し、外構清掃、害虫駆除を実施します。

令和3年度 自主事業計画書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
成人	クラフトバック	4～5月	2	10	20	12,137	15,000	27,137	有	1,500	5,568	11,137	材料費:15000保険料:1000
小中学生	ダンスダンスプロジェクト	4～10月	10	10	100				無				
小学生	母の日 手作り香水	5月9日	1	8	8	7,668	2,000	9,668	有	300	5,568	5,568	材料費:4000 保険料:500
幼児親子	子ども英語であそぼ①	5～7月	6	10組	120	11,911	25,000	36,911	有	2,500	5,568	33,411	材料費:2000 保険料:1500
成人	絵手紙	5～7月	3	10	30	16,704	20,000	36,704	有	2,000	5,568	16,704	材料費:20000
成人	春のスケッチ	5月	1	15	15	10,409	7,500	17,909	有	500	8,909	8,909	材料費:8000 保険料:1000
小学生	父の日 似顔絵コンテスト	6月	1	15	15	15,000	0	15,000	無	0			材料費:3000 景品:12000
自由	おもちゃ病院 I	6月19日	1	15	15	10,909	0	10,909	無	0	8,909	8,909	雑費:2000
成人	ぶらツルミ①	6月	1	10	10	5,409	5,000	10,409	有	500	8,909	8,909	保険料1500 末吉・潮田共催
小学生	小学生のあそびーば 縁日	7月	1	自由	50	6,400	0	6,400	無	0	0	0	材料費:5000保険1400
小学生	子ども化学教室	7月	1	12	12	9,409	6,000	15,409	有	500	8,909	8,909	材料費:6000 保険料:500
小学生	子ども料理教室	8月	1	8	8	13,409	4,000	17,409	有	500	8,909	8,909	材料費:10000 保険料:500
小学生	子ども茶道教室	8月	2	8	16	18,818	8,000	26,818	有	1,000	8,909	17,818	材料費:12000 保険料:1000
成人	ぶらツルミ②	10月	1	10	10	5,409	5,000	10,409	有	500	8,909	8,909	保険料1500 末吉・潮田共催
自由	動画発表会	10月	1						無				二一ズ対応費
自由	文化祭(秋まつり)	10月	1	自由	3,100				無				二一ズ対応費
幼児親子	英語であそぼ②	10～12月	6	10組	120	11,911	25,000	36,911	有	2,500	5,568	33,411	材料費:2000 保険料:1500
成人	絵手紙	11～1月	3	10	30	16,704	20,000	36,704	有	2,000	5,568	16,704	材料費:20000 保険料:
乳児親子	ベビーヨガ	10～11月	3	10組	60	8,204	10,000	18,204	有	1,000	5,568	16,704	保険料1500
成人	秋のイタリア料理教室	10月	1	8	8	9,909	8,000	17,909	有	1,000	8,909	8,909	材料費:8000 保険料:1000
成人	秋のスケッチ	11月	1	15	15	10,409	7,500	17,909	有	1,000	8,909	8,909	材料費:8000 保険料:1000
成人	クリスマスリース	11月	1	10	10	6,568	20,000	26,568	有	2,000	5,568	5,568	材料費:20000 保険料:1000
小学生	小学生のあそびーば クリスマス	12月5日	1	自由	60	6,400	0	6,400	無	0	0	0	厚生保護女性会 材料費5000保険1400
成人	クリスマス シューレン	12月	1	8	8	9,906	12,000	21,906	有	1,500	8,909	8,909	材料費:12000 保険料:1000
成人	お正月かざり	12月	1	10	10	9,169	15,000	24,169	有	1,500	8,909	8,909	材料費:15000 保険料:1000
自由	クリスマスコンサート	12月	1	自由	50	13,309	0	13,309	無		8,909	8,909	
自由	おもちゃ病院 II	12月18日	1	15	15	10,909	0	10,909	無	0	8,909	8,909	雑費:2000
成人	ぶらツルミ③	1月	1	10	10	5,409	5,000	10,409	有	500	8,909	8,909	保険料1500 末吉・潮田共催
小学生	書初め教室	1月	1	4	4	5,868	4,000	9,868	有	1,000	5,568	5,568	材料費:4000
成人	手作り味噌①	1月	1	8	8	6,568	16,000	22,568	有	2,000	5,568	5,568	材料費:16000 保険料:1000
成人	手作り味噌②	1月	1	8	8	6,568	16,000	22,568	有	2,000	5,568	5,568	材料費:16000 保険料:1000
小学生	小学生のあそびーば お正月	1月	1	自由	60	7,000	0	7,000	無	0	0	0	厚生保護女性会 材料費:5000保険料2000
自由	獅子舞	1月	1	自由	60	11,137	0	11,137	無	0	11,137	11,137	笑笑会
小学生	ワックンカルタ大会	2月	1	小学生	48		0		無	0			二一ズ対応費
成人	手作りキムチ	1月	1	8	8	9,909	8,000	17,909	有	1,000	8,909	8,909	材料費:8000 保険料:1000
成人	パレンティン	2月	1	8	8	9,909	8,000	17,909	有	1,000	8,909	8,909	材料費:8000 保険料:1000
自由	おもちゃ病院 III	2月19日	1	15	15	10,909	0	10,909	無		8,909	8,909	雑費:2000
自由	マジックショー	3月	1	自由	70	30,274	0	30,274	無		22,274	22,274	矢向マジッククラブ 雑費:8000
自由	春のコンサート	3月	1	自由	70	37,274	0	37,274	無		22,274	22,274	運搬費:15000
幼児親子	英語であそぼ③	1～3月	6	10組	120	11,911	25,000	36,911	有	2,500	5,568	33,411	材料費:2000 保険料:1500
成人	パソコン相談	第2水曜	12	自由	60	11,137	0	11,137	無	0	11,137	11,137	
幼児親子	矢向子育て相談	毎週木曜	49	自由	490								こども家庭支援課
未就学児	絵本とわらべうた	第3水曜	11	自由	165	11,137	0	11,137	無	0	11,137	11,137	絵本とともだち
合 計			144		5,119	432,000	297,000	729,000				427,643	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

令和3年度 「横浜市矢向地区センター」 収支予算書兼決算書
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	37,800,000		37,800,000		37,800,000	横浜市より
利用料金収入	3,372,000		3,372,000		3,372,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	297,000		297,000		297,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	545,000	0	545,000	0	545,000	
印刷代	100,000		100,000		100,000	
自動販売機手数料	400,000		400,000		400,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	45,000		45,000		45,000	
収入合計	42,014,000	0	42,014,000	0	42,014,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,674,000	0	21,674,000	0	21,674,000	
給与・賃金	20,000,000		20,000,000		20,000,000	館長・副館長・日給職員・時給職員19名
社会保険料	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
通勤手当	500,000		500,000		500,000	常勤職員・日給職員・時給職員
健康診断費	14,000		14,000		14,000	常勤職員・日給職員
勤労者福祉共済掛金	60,000		60,000		60,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	1,547,000	0	1,547,000	0	1,547,000	
旅費	5,000		5,000		5,000	出張旅費
消耗品費	600,000		600,000		600,000	事務消耗品費
会議賄い費	30,000		30,000		30,000	諸費を含む
印刷製本費			0		0	
通信費	170,000		170,000		170,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	82,000	0	82,000	0	82,000	
横浜市への支払分	82,000		82,000		82,000	目的外使用料等
その他			0		0	リース経費等
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費			0		0	二一ズ対応費より支出
施設賠償責任保険	19,000		19,000		19,000	
職員等研修費	6,000		6,000		6,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	175,000		175,000		175,000	
手数料	350,000		350,000		350,000	
地域協力費			0		0	地域イベントの協力費等
事業費	729,000	0	729,000	0	729,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	729,000		729,000		729,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
管理費	13,922,000	0	13,922,000	0	13,922,000	
光熱水費	8,960,000	0	8,960,000	0	8,960,000	
電気料金	4,600,000		4,600,000		4,600,000	
ガス料金	2,100,000		2,100,000		2,100,000	
水道料金	2,260,000		2,260,000		2,260,000	
清掃費	2,020,000		2,020,000		2,020,000	日常・定期清掃費
修繕費	300,000		300,000		300,000	
機械警備費	250,000		250,000		250,000	
設備保全費	2,392,000	0	2,392,000	0	2,392,000	
空調衛生設備保守	1,068,000		1,068,000		1,068,000	
消防設備保守	150,000		150,000		150,000	
電気設備保守	860,000		860,000		860,000	
害虫駆除清掃保守	34,000		34,000		34,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	280,000		280,000		280,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費			0		0	
公租公課	1,452,000	0	1,452,000	0	1,452,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,452,000		1,452,000		1,452,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,566,000	0	1,566,000	0	1,566,000	
本部分	1,566,000		1,566,000		1,566,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費	1,124,000	0	1,124,000	0	1,124,000	
支出合計	42,014,000	0	42,014,000	0	42,014,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和3年度 矢向地区センター 自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	事業計画書 (2) イ 地域特性、地域ニーズ ① 新旧住民の交流事業 秋祭り、ワックンカルタ大会等 ② 地域支援 自治会町内会への協力、保育園等の優先予約 ③ 子育て支援事業 お話会(12回)、保育相談(全50回)、英語リトミック ④ 子供の居場所支援 小学生のあそびーば、母の日・父の日プレゼント、夏休み生 物教室・科学教室 ⑤ 高齢者支援事業 卓球大会、囲碁大会、健康体操の開催支援 ⑥ 小中学校支援 体育の事業に体育室を活用、秋祭り等で発表の場の提供 ⑦ 多文化交流事業 外国の料理、文化を学ぶ			
	ウ 公の施設としての管理 ① 団体利用の申込みの円滑化 インターネット予約の運用 ② 町内会等の地域活動の支援 自治会、地域諸団体への支援 ③ 地域の人材の活用 地域の人材の発掘と人的ネットワークづくり ④ 利用者の立場になって、笑顔で接遇 聞く力のスキルアップ、笑顔でのコミュニケーション、公平			

	<p>かつ柔軟な対応</p> <p>⑤ 自主事業を通じて、相互交流の場づくりを支援 趣味の講座、質の高いコンサート</p> <p>⑥ 環境整備 館内外を清潔に保つ・季節の花や飾り物で季節感を表現</p> <p>⑦ 新型コロナウイルス感染予防 検温の奨励、消毒の実施、感染防止の観点からの利用規制</p>			
	<p>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>◎利用者ニーズ把握</p> <p>① 利用者とのコミュニケーションを密にする</p> <p>② 利用者会議の実施</p> <p>③ 利用者アンケート実施・ご意見箱を設置</p> <p>④ 入館者集計(毎月)、統計処理(年度末)</p> <p>◎ 運営への反映</p> <p>① 運営協議会開催(年2回開催)</p> <p>② 施設要望・苦情の把握(常時)</p> <p>③ 自主事業の精査・検討 自主事業参加者アンケート等利用者要望</p> <p>④ 図書購入 購入希望図書の把握・購入の検討</p> <p>⑤ 地域アドバイザーの設置</p>			

	<p>オ 利用者サービス向上の取組</p> <p>① 団体利用の促進及びサークル支援事業の充実</p> <p>② 図書利用 新刊書、児童書の充実(200冊購入。うち児童書50冊) 新刊コーナー、時節に応じた話題のコーナーの充実</p> <p>③ 自主事業 事業回数の増加(40事業以上) サークル結成や存続につながる事業の実施</p> <p>④ 地域連携 地区連合町内会との密接な連携</p>			
業務運営	<p>事業計画</p> <p>(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>① 館長1名、副館長1名、主任3名、スタッフ14名の計19名で構成</p> <p>② 常勤1名以上、スタッフは午前、午後、夜間とも2名勤務</p> <p>③ 館長、副館長は管理能力、幅広い知識と経験を有した人材を配置</p> <p>④ スタッフの採用は近隣住民(徒歩圏内)を優先します。</p>			
	<p>ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>① 連絡網の活用、職員・スタッフとも近隣者が多いため15分以内に参集可能</p> <p>② 緊急時の施設解錠に対応できる体制を確保。</p> <p>③ 災害ベンダー対応の自動販売機を設置</p> <p>④ 防災備蓄(ミネラルウォーター168本)</p>			

	<p>(4) ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>① 矢向地区の自治活動の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日枝神社例大祭におけるこども神輿の休憩場所の提供 ・社会を明るくする運動の会議や講習会の開催 ・矢向小学校地域防災訓練への参加 <p>② 矢向地域ケアプラザとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鶴見区あいねっとへの参加 ・避難訓練の実施 (年2回) <p>③ 子ども支援団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お話会の開催 ・子育て相談会場 (毎週) <p>④ 地域活動団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生のあそびーばの実施 ・おもちゃ病院 ・パソコン相談 			
	<p>イ 利用促進策</p> <p>① 数値目標</p> <p>利用者数は、令和元年度 (3月分補正後) の50%、61,000人を目安とします。(体育室の天井工事が実施された場合は、約半年間使用できないため33,000人を目指します。)</p> <p>全体の稼働率 (45%)</p> <p>料理室の稼働率 (9%)</p> <p>② 自主事業での利用促進</p> <p>自主事業で新たな集客を図るとともに、既存サークルの存続支援、新規サークルの結成支援を行います</p> <p>③ 図書コーナーの利用促進</p> <p>積極的な新刊購入 (年間200冊うち児童書50冊)</p> <p>購入希望図書を募り、利用者のニーズに応える</p>			

	<p>キ 本市重要施策に対する取り組み</p> <p>① 地域における子育て支援の場や機会の充実 子育て相談（毎週水曜日） 親子向け各種事業の実施</p> <p>② 子ども・青少年の健全育成に向けた支援 子供が楽しく遊べる場の提供</p> <p>③ 地域自治の支援 消費生活推進員、保護司会、あいねっと等との連携</p> <p>④ 文化芸術活動の支援 質の高いコンサートの開催 皆で作る「秋まつり」の開催</p> <p>⑧ 災害に強いまちづくり・地域づくり</p>			
	<p>(5) 自主事業計画</p> <p>① 子育て支援・高齢者交流事業 英語リトミック、小学生のあそび一ば、囲碁大会</p> <p>② 町内会・自治会共同事業 秋まつり、ワックン鶴見カルタ大会</p> <p>④ 外部講師等を依頼する事業 コンサート、こども科学教室、料理教室など</p> <p>⑤ 他団体との共催事業 ダンスダンスプロジェクト、おもちゃ病院、パソコン相談</p>			

	<p>(6) 施設の維持管理計画</p> <p>① 建築物保守管理・設備機器管理・環境衛生管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門業者⇒法令に基づく定期点検等 ・職員点検⇒日常の館内巡視 <p>② 清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門業者⇒日常清掃（毎日） <li style="padding-left: 2em;">定期清掃（毎月） ・職員による清掃⇒定期点検（3回／日）時に必要に応じて清掃 <p>③ 保安全管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門業者⇒24時間機械警備 ・職員による警備⇒適宜巡回監視、閉館時点検 <p>④ 備品管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 物品数・形状等をチェック（必要時） 貸出物品⇒貸出・返却時に数量、計上をチェック <p>⑤ 廃棄処理</p> <ul style="list-style-type: none"> 横浜市ごみルート回収にて廃棄処理 <p>⑥ 修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> 修繕規模により市・区と相談しながら実施 突発軽易な修繕は地域業者に依頼 修繕規模により市・区と相談しながら実施 			
職員育成	<p>事業計画書</p> <p>管理運営に必要な組織、人員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館長1名、副館長1名、主任3名、スタッフ14名の計19名で構成 ・常に常勤1名以上、スタッフは午前、午後、夜間とも2名勤務 ・自主事業等の必要に応じて人員を追加配置 			

	<p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>◎個人情報保護の体制</p> <p>① 職員への周知</p> <p>職員へ個人情報保護に関する誓約書の提出と個人情報遵守の重要性を周知</p> <p>② 個人情報の適切な管理</p> <p>個人情報の取得は必要最小限とする</p> <p>個人情報データは目的以外の使用を禁止とし、事業等終了後は速やかにシュレッダー等で処理</p> <p>PC のパスワード設定&施錠</p> <p>個人情報は、盗難防止に努め、施設外持出しを禁止</p> <p>複写・複製は原則禁止</p> <p>研修計画</p> <p>個人情報保護研修 新採用スタッフ研修、隔月開催の全体会議で研修</p> <p>◎ その他研修 人権研修、防災訓練・A E D研修、作業実習、行政研修・その他研修を実施</p> <p>◎ 協会で人材を育て、スタッフ→主任→副館長→館長と昇格できる制度を採用</p>			
--	---	--	--	--

財務	<p>事業計画書</p> <p>(7) ア 収入計画の考え方</p> <p>指定管理料とその他収入から立案</p> <p>①管理料（光熱水費、清掃、修繕、設備保全等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設が適切に管理できる予算配分 <p>②人件費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営に必要な人員が確保できる予算配分 <p>③事務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営が効果的に執行できる予算配分 <p>④事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業が確保できる予算配分 ・自主事業費は参加者に過度の負担のかからない範囲で徴収 			
	<p>イ 増収策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業の参加者負担金の適正水準を検討する。 ・「自治連だより」の受注により、委託収入を得るなど。 			
	<p>支出計画</p> <p>①支出計画の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算書に基づき支出を実行 ・予算を上回る修繕等が発生した場合、協会の資金で対応 ・自主事業の参加費は、参加者の受益を考慮して設定する <p>②支出の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品は、品質・価格競争で優位な品物を購入 ・他館との共同購入によるスケールメリットを生かす ・事業効果の高い自主事業を実施することにより、多くの参加者を確保する 			

	<p>ニーズ対応費の使途</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者サービスの向上につながることに對して効果的・効率的な予算の執行を行う ・主な項目として、図書購入費、利用者用物品購入費、秋祭り関連諸費用、イベント等の諸費用等 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定の視点に基づく目標を記載 			
<p>その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)</p>				

利用者等の意見	利用者等の意見の把握方法 利用者会議、ご意見箱設置、アンケート実施 主な意見、要望	意見、要望に対する対応	
---------	---	-------------	--

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載